

**けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
運営・研究部会
企画・広報分科会 活動報告**

2006年4月19日

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
企画・広報分科会

企画・広報分科会の概要

○ 分科会の構成(敬称略)

リーダー	安田 昌司 (三洋電機 所長)
サブリーダー	楠木 久継 (NTTコミュニケーションズ 部長)
	小澤 慎二 (KDDI グループリーダー)
	坂下 誠司 (松下電器産業 グループマネージャー)

○ 分科会の活動方針

● 創造系活動

- ・定期的な会員への研究ニーズ調査、内外の動向調査
- ・研究ニーズに基づき、新たな産学官連携研究開発テーマを検討

● 促進系活動

- ・各研究開発テーマ間の交流促進
- ・シンポジウムや施設見学会等イベントの企画・実施による産官学連携促進
- ・都市産業振興や市民生活向上の観点からのアウトプット活用方策検討などの成果活用促進

● 整備系活動

- ・研究開発整備要望など研究活動推進

2005年度の活動報告①

● 創造系活動

- 国やNICTの今後の研究開発動向調査、及び協議会会員アンケート調査結果に基づいた、新たな活動テーマの創出及び新分科会体制の検討。 <別紙1参照>
 - ≫ 新たな活動テーマ創出に関する分科会リーダーヒアリングの実施 (05.12) <別紙2参照>
 - ≫ 運営・研究部会主催の協議会会員向け「NICTの次期研究計画の概要説明会」の支援(06.2.14)
 - ≫ 協議会会員アンケート調査の実施 (06.2.15~28) <参考資料7-3>

● 促進系活動

- けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2005の開催 (05.11.14 東京 明治記念館)
 - ≫ 研究成果をより広く情報発信すべく、東京ではじめてシンポジウム開催。
 - ≫ 定員を超える来場者(213名)があり、ポスターセッション・デモンストレーションも活況であった。
 - ≫ 来場者アンケートからはオープンラボへの関心度も高く一定の成果を得た。<別紙3参照>

● 整備系活動

- 今後の施設整備に関する協議会会員アンケートの実施(06.2.15~28) <参考資料7-3>

2005年度の活動報告②

	2005年						2006年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画・広報分科会	● 第3回 分科会 (4/13)						● 幹事会 (10/5)				● 幹事会 (3/13)	● 第4回 分科会 (3/31)
創造系活動							新たな活動テーマ創出に向けた検討 →			● NICT次期研究計画 の概要説明会(2/14) 会員様アンケート調査 →		
促進系活動				● 関西次世代ロボットフォーラム協力 (7/13~14)			● オープンラボ シンポジウム主催 (11/14)	● ネットワークロボット 実証実験記念シンポジウム 主催 (11/24~25)			● (関経連機関誌掲載 「経済人」2月号)	
				随時発表 (Webサイト & Newsメール送付) →								
AC・Net 例会との協調				● (7/15)		● (9/16)	● (10/12)	● (11/9)	● (12/15)	● (1/25)		● (3/29)
整備系活動											今後の施設整備に関する 会員様アンケート実施 →	
【オープンラボ関連】	● 第6回 運営・研究部会 (4/25)	● 第4回 協議会総会 (6/3)										
	オープンラボ協議会事務局打合せ随時開催 (月1回程度) →											

※AC・Net (情報通信技術研究交流会) : 関西地区の情報通信分野の産官学の研究者・技術者の交流の場。最新の研究動向・技術動向をテーマに講演会等を開催し地域への定着を目指す。

2006年度の活動計画①

● 創造系活動

- 新分科会立ち上げに向けた支援活動
- 定期的な会員への研究ニーズなどの調査の実施
- 研究ニーズに基づき、産学官連携研究開発テーマ創出に向けた検討

● 促進系活動

- 新分科会発足に伴う、シンポジウム開催、ホームページ、及びパンフレットのリニューアルなど協議会活動の一層のPR、普及・啓蒙活動の実施(随時)
- 各分科会間の情報共有、交流の促進、及び他団体との連携・交流
- 会員からのご要望・意見に対する検討・提言

● 整備系活動

- 今後の施設整備に関する会員アンケートの実施

2006年度の活動計画②

	2006年			7月	8月	9月	10月	11月	12月	2007年		
	4月	5月	6月							1月	2月	3月
企画・広報分科会			○ 分科会幹事会									○ 分科会
創造系活動		新分科会立ち上げに向けた支援 →						○ 各分科会及びWG の情報連絡会（予定）				
促進系活動				ホームページ・パンフレットのリニューアル				○ 協議会主催シンポジウム				
				研究系分科会等と連携したシンポジウム実施（随時）								
				随時発表（Webサイト& Newsメール送付）								
整備系活動											今後の施設整備に関する 会員様アンケート実施（予定） →	
【オープンラボ関連】	○ 第7回運営 研究部会 (4/19)	○ 第5回 協議会総会 (5/23)										
				オープンラボ協議会事務局打合せ随時開催（月1回程度）								

注1：企画・広報分科会については、分科会設置要綱第4条3項により、場合により書面、Eメール等による開催とする。

<別紙1> 2006年度 分科会新体制（案）

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会（総会 理事会 運営・研究部会）

<旧体制>

企画・広報分科会

高機能ネットワーク分科会

（北山リーダー）

- 相互接続性検証WG
- フォトニックWG
- Grid・アプリケーションWG

ヒューマンコミュニケーション分科会

（木戸出 リーダー）

- 言語情報活用システムWG
- コンテンツ融合環境WG
- ユニバーサルユーザ利用環境WG

ネットワークロボット分科会

（萩田 リーダー）

- オープンプラットフォームWG
- 生活支援型コミュニケーションWG
- 技能伝達型ロボットWG

<新体制案>

企画・広報分科会

新世代ネットワーク分科会

- 相互接続性検証WG
- フォトニックWG
- ネットワークアーキテクチャWG

ユニバーサルコミュニケーション分科会

- 言語コミュニケーションWG
- 言語グリッドWG
- 知識処理システム準備WG

ユニバーサル&ロボットシティ専門委員会 （仮称）

- ◆オープンプラットフォームWG
- ◆生活支援型コミュニケーションWG
- ◆技能伝達型ロボットWG など

＜別紙2＞ 分科会リーダーヒアリング結果

● 高機能ネットワーク分科会 北山研一リーダー（05.12.06）

＜成果＞

- ・光通信会議（OFC）と欧州光通信会議（EOCC）といった世界トップの国際会議に採択される最先端のフォトリソグラフィ技術の成果が出ている（最新の成果を競うポストデッドラインペーパーも含む）。
- ・光ネットワーク制御のためのGMPLS技術の開発に欠かせない相互接続検証実験を実施。米国企業からの参加もあり、ITUなどの国際標準化の舞台でアピールした。

＜課題＞

- ・ネットワーク分野については関東に研究機関が集中してしまっている。今後は場所と設備の提供だけにとどまらず、関西に密着した活動とする必要があることから、関西企業が望んでいるテーマを発掘することが重要。

● ヒューマンコミュニケーション分科会 木戸出正継リーダー（05.12.19）

＜成果＞

- ・中国や東南アジアを中心に海外で研究成果の発表を行った。
- ・「ユビキタスホーム」を構築、実証研究を実施し、今後の研究に役立つさまざまな生活データを得た。
- ・メディアコンテンツ、自然言語処理の研究においては企業と連携し、製品化を目指した研究開発を進めている。

＜課題＞

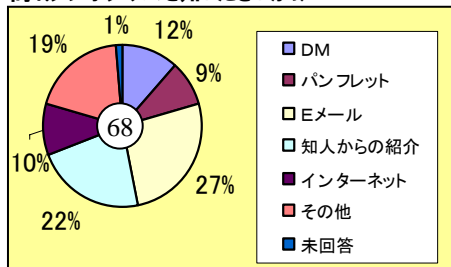
- ・ヒューマンコミュニケーション分科会とネットワークロボット分科会は、人間と機械の共存を考える上では共通していることが多いので、両分科会を統合することが望ましい。
- ・オープンラボは目先のテーマではなく、3、4年先の業界標準を作るような共同研究テーマを設定することが求められる。

<別紙3> シンポジウム来場者アンケート調査

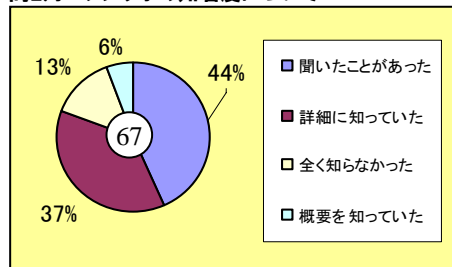
- 当日は200名の定員を超える来場者があり、ポスターセッション、デモンストレーションともに活況であった。
- 東京での開催であったが、80%を超える方が、オープンラボについてご存知で認知度は高い。
- オープンラボを是非利用したいが7%、条件が合えば利用したいが25%と利用希望がある。
- 基調講演、パネルディスカッションともに満足度が高かった。



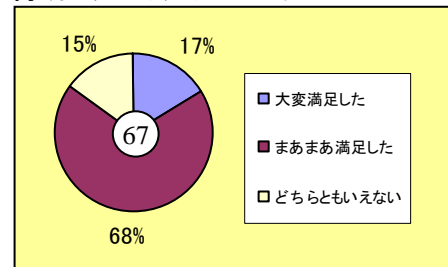
問1.シンポジウムを知ったきっかけ



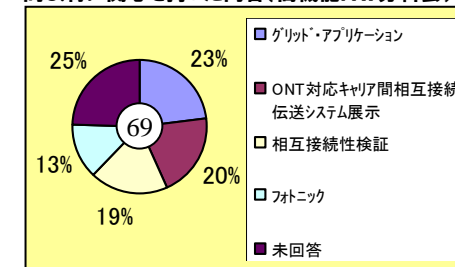
問2.オープンラボの知名度について



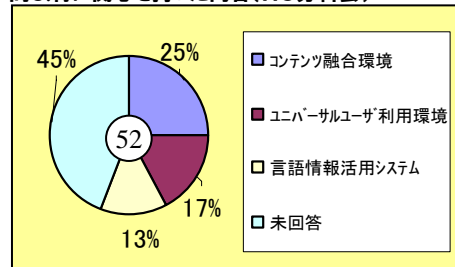
問3.ポスターセッションについて



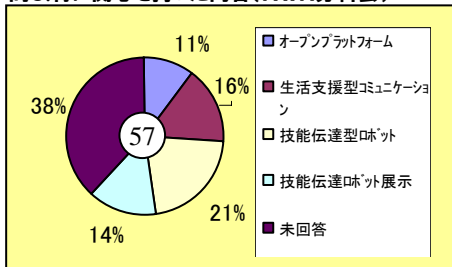
問3.特に興味を持った内容(高機能NW分科会)



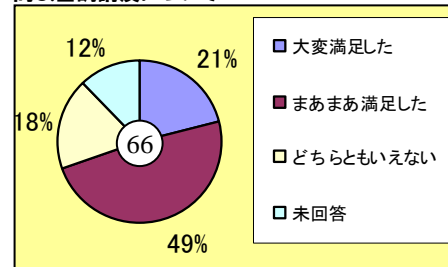
問3.特に興味を持った内容(HC分科会)



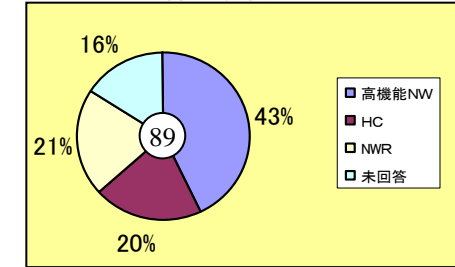
問3.特に興味を持った内容(NWR分科会)



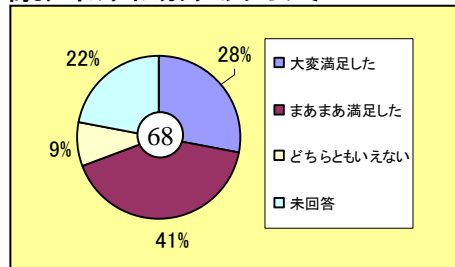
問3.基調講演について



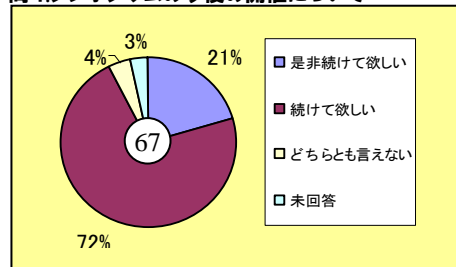
問3.特に興味を持った分科会



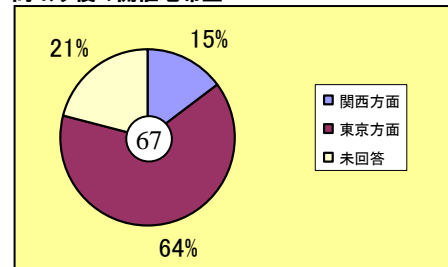
問3.パネルディスカッションについて



問4.シンポジウムの今後の開催について



問4.今後の開催地希望



問5.オープンラボへの関心

